

I 調査の概要

1 調査の趣旨

公民館等職員の勤務実態を把握するとともに、職員の専門研修に対する意識や受講実態調査を行い、本センターの生涯学習担当者・指導者研修の体系化のための資料とする。

また、担当者・指導者研修における島根大学と県との連携のための基礎データとする。

2 調査対象者・数

県内公民館等職員（実務担当者） 287人

3 調査実施方法

・郵送配布、郵送回収による郵送調査法

平成19年1月 8日 調査票発送

平成19年2月13日 最終回答票到着

4 調査項目

(1) 公民館等職員の職務について **【実態調査・意識調査】**

(2) 公民館等職員を対象とした研修について **【実態調査・意識調査】**

(3) 今後必要と思われる資質、研修について **【意識調査】**

(4) 県への要望、課題について **【意識調査】**

全20問のアンケート

5 回収結果

(1) 調査票送付数 287 (県内333館のうち職員の常駐する館数)

(2) 有効回答数 (率) 203 (70.7%)

	回収数	全体数	回収率
松江教育事務所管内	47	64	73.4%
出雲教育事務所管内	69	83	83.1%
浜田教育事務所管内	55	96	57.3%
益田教育事務所管内	26	36	72.2%
隠岐教育事務所管内	6	8	75.0%
全体	203	287	70.7%

6 調査主体者等

- (1) 調査主体者 島根県立生涯学習推進センター
- (2) 調査実施・集計、調査結果の分析 島根県立生涯学習推進センター
- (3) 調査結果の分析に対する指導助言 島根大学生涯学習教育研究センター

7 調査結果利用上の注意

- (1) 集計結果が百分比(%)の場合には、小数第2位を四捨五入して小数第1位までを表示している。したがって、構成比を合計しても100%にならないことがある。
- (2) 図、表中の項目の文章は、省略して用いる場合があるので、必要に応じて資料の調査票を参照されたい。
- (3) 必要に応じて各教育事務所ごとに集計データを比較している。

8 結果の活用

- (1) 生涯学習推進センターが実施する担当者・指導者研修の充実・体系化
- (2) 島根大学と県との連携による担当者・指導者研修のあり方への基礎データ